

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム さん愛

目標達成計画書

作成日: 平成 25 年 12 月 13 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	51	日常的な外出支援	利用者の重度化が進み、車椅子利用の利用者が増え、全員での外出が困難になり、個別対応で、ホーム敷地内の散歩や菜園の手入れを眺めたりしているが、利用者の気分転換に繋がる外出の支援に取り組んでいく。	重度化した利用者も、外出は困難としないで、職員間で話し合い、戸外に出掛け自然の風に触れて、生きがいを感じてもらい、少しの時間でも、利用者にとって、気分転換に繋がる外出の支援に取り組んでいく。	12ヶ月
2	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	毎月利用料金の支払いに家族が来訪されるので、職員が家族と話す機会をつくり、意見や要望を聴き取っているが、話す機会の少ない家族にも、公平に利用者の健康状態や、希望が報告出来る体制を築いていく。	利用者一人ひとりに合わせたホーム便りをつくり、一週間の献立表も一緒に添付し、家族に利用者の現在の生活状況や、希望等を理解してもらい、家族から、意見や要望を出してもらい、ホーム運営に反映させていきたい。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。